

## 三次市立八次中学校通信

校訓『**創造**』 教育目標『**自律と貢献**』～「**本気・感動・探究・継続**」～**令和6年度の新学期が始まりました。進級、おめでとうございます。**

本校4年目となります、校長の藤田 正樹（ふじた まさき）と申します。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新学期となり約2週間が経過しました。まず、2，3年生の皆さん、進級おめでとうございます。新たな学級でのスタートとなりました。始業式では、繰り返して生徒に伝えている言葉ですが、これまでの自分を振り返り、どんなことでも良いので、「**自己ベストを更新する瞬間を増やして下さい**」と話しました。人との競争でなく、自分の中の壁を一つ一つ乗り越えて下さい。仲間と協力し、困難にも立ち向かい、自分自身を高めていってほしいと思います。

そして何より、学校が楽しくなる一つのこととして、「**自分がされていやなことは、人にはしない**」ことについても話しました。相手意識を高く持ち、新入生に対しては、のお手本となる行動を実践し、自分自身に対しては、自らの描く夢や目標に向かい、日々成長していくことを期待しています。

**新入生の皆さん、改めてご入学、おめでとうございます！**

4月9日に、65名の新入生を迎え、入学式を挙行了しました。全校生徒数は196名となりました。中学校生活に早く慣れて、持てる力を、どんどん発揮してくれることを願っています。

在校生代表の「歓迎のことば」の中には、「中間、期末の試験」があることや「部活動の大会参加」について触れ、忙しくなるけど、共に頑張りましょうと述べてくれました。

現在新入生は、八次中学校の1年生として、日々の授業に真剣に向き合っている姿があります。また、部活動等の活動もはじまりました。

これからは、**生徒会スローガン「勦力協進」(りくりよくきょうしん) ～力を合わせて共に進む～**を合言葉として、たくさんの喜び、感動、笑顔を共有できる学校づくりを、お互いに目指していきましょう。

**八次中学校の「めざす生徒像」を紹介します！**

- (1) 自己決定したことに「本気」で向き合い挑戦する生徒！
- (2) 思いやりを持ち素直に「感動」し豊かに表現する生徒！
- (3) なぜを大切に「探究」し仲間と協力して解決する生徒！
- (4) 計画したことや課題を見つけ「継続」してやりぬく生徒！

教職員一同、生徒に寄り添い、生徒の強みを見つけ、「**認める、探る、繋ぐ**」をキーワードに、ねばり強く関わりを積み重ねていくようにします。

そして、中学3年生の段階で、「**自己を認識する力**」「**自分の人生を選択する力**」「**表現する力**」が身につけている生徒の姿を目指していきます。

保護者の皆様、地域の皆様には、本年度も引き続き、本校の教育に対しまして、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 生徒の皆さん、自転車の安全な利用を意識できていますか？

令和5年4月1日より施行された改正道路交通法により、「自転車を運転するすべての人がヘルメットをかぶることに努めなければならない」とされました。保護者の方は、生徒が自転車を運転する際は、ヘルメットをかぶらせるよう努めなければなりません」となっております。

また、「広島県自転車の活用の推進及び安全で適正な利用の促進に関する条例」が制定され、「自転車の保険の加入が義務化（児童については保護者）」されました。

自転車利用によるスピードや、交差点の確認不足は、命に関わります。事故は自分だけでなく相手を巻き込むこともあります。自覚して、安全な利用となるようにしましょう。

## 不登校 SSR（スペシャル・サポート・ルーム）について

昨年度に引き続き、八次中学校は、不登校の未然防止及び、社会的な自立に向けた支援の強化と充実をめざし、不登校 SSR（スペシャル・サポート・ルーム）の推進校となりました。

文部科学省は、令和5年3月31日に、誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策「COCOLOプラン」を次の3点の柱で掲げています。

- ①不登校の児童生徒全ての学びの場を確保し、学びたいと思った時に学べる環境を整える
- ②心の小さな SOS を見逃さず「チーム学校」で支援する
- ③学校の風土の「見える化」を通して、学校を「みんなが安心して学べる」場所にする

SSR は、不登校の生徒やその保護者の方だけでなく、日常の学校生活を送る上で、不安なことや心配なことがある時も、気軽に相談できる場所でもあります。

SSR には、担当の教育支援コーディネーターが常駐しています。

本校の担当教員は、吉田 祐介（よしだ ゆうすけ）先生です。

SSR の場所は、八次中学校校舎 1 階の正門近くから直接いける場所にあります。一つの教室となっています。生徒の皆さんや、保護者の方で、ご相談がある場合は、お気軽に八次中学校にご連絡下さい。「SSR のことで」とお話し下さい。

## スクールソーシャルワーカー（SSW）の紹介です！

本校では、昨年度に引き続き、「スクールソーシャルワーカー」の配置があります。

スクールソーシャルワーカーは、社会福祉の専門的な知識、技術をもって、困っている児童や生徒を取り巻く環境に働きかけ、家庭、学校、地域の関係機関を繋ぎ、課題の解決に向けて支援する専門家です。本校の担当は、福永 誠之（ふくなが せいし）SSW です。

学校に行けないでいる、友達関係がうまくいかない、ゲームがやめられない、人とのコミュニケーションがとりづらい、自分に自信がない、勉強の仕方がわからない、子育ての仕方に悩んでいる、経済的な生活支援が必要など・・・の困りごとの相談に応じて、一緒に解決策を考えたり、場合によって医療機関や相談機関を紹介したりします。相談申し込みの連絡は、お気軽に八次中学校に、ご連絡下さい。